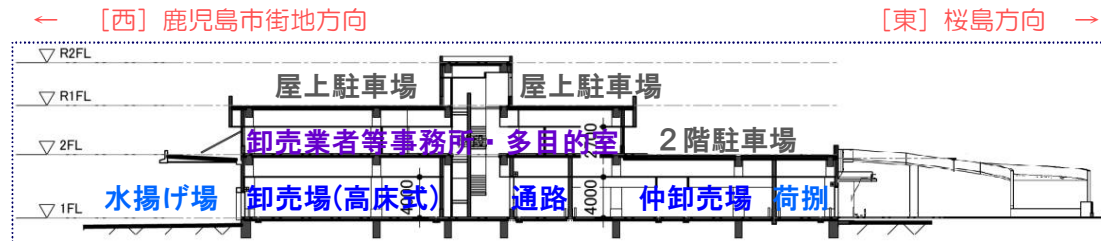


魚類市場再整備事業 概要

- 建築の効率化と市場関係者の負担軽減を図るため、2分割施工により建替え整備を行います。
- 品質衛生管理機能の向上を図るため閉鎖型市場とするとともに、車両については、地上部は業務スペースと業務用駐車場とし、従事者用駐車場は2階以上で確保することにより、市場内動線の効率化を図ります。
- 中央卸売市場の役割について、市民の理解を得るとともに、市場活性化と食魚普及を図るため、市場見学や料理教室に対応できる多目的室等を整備します。



1 整備方針

- | | |
|--------------------------------|---|
| (1) コールドチェーンの確立と合理的で利便性の高い物流動線 | ⇒ 温度管理型売場施設、シンプルで使いやすい物流動線 |
| (2) 長寿命化を見据えた環境にやさしい施設づくり | ⇒ 塩害に強く高耐久性の建物、LED照明などの採用 |
| (3) 市民から親しまれるランドマークとなる施設づくり | ⇒ リズム感のある外観デザイン |
| (4) 災害対策機能の向上 | ⇒ ① 市場関係者の安全確保を最優先
② 救援物資などの集積拠点として災害発生時も市場機能を維持
③ 災害収束段階での卸売市場機能の復旧に備える
④ 機械室・電気室の高所化 |

2 整備期間

平成26年度～平成33年度 [新市場棟は、平成32年度 完成予定]

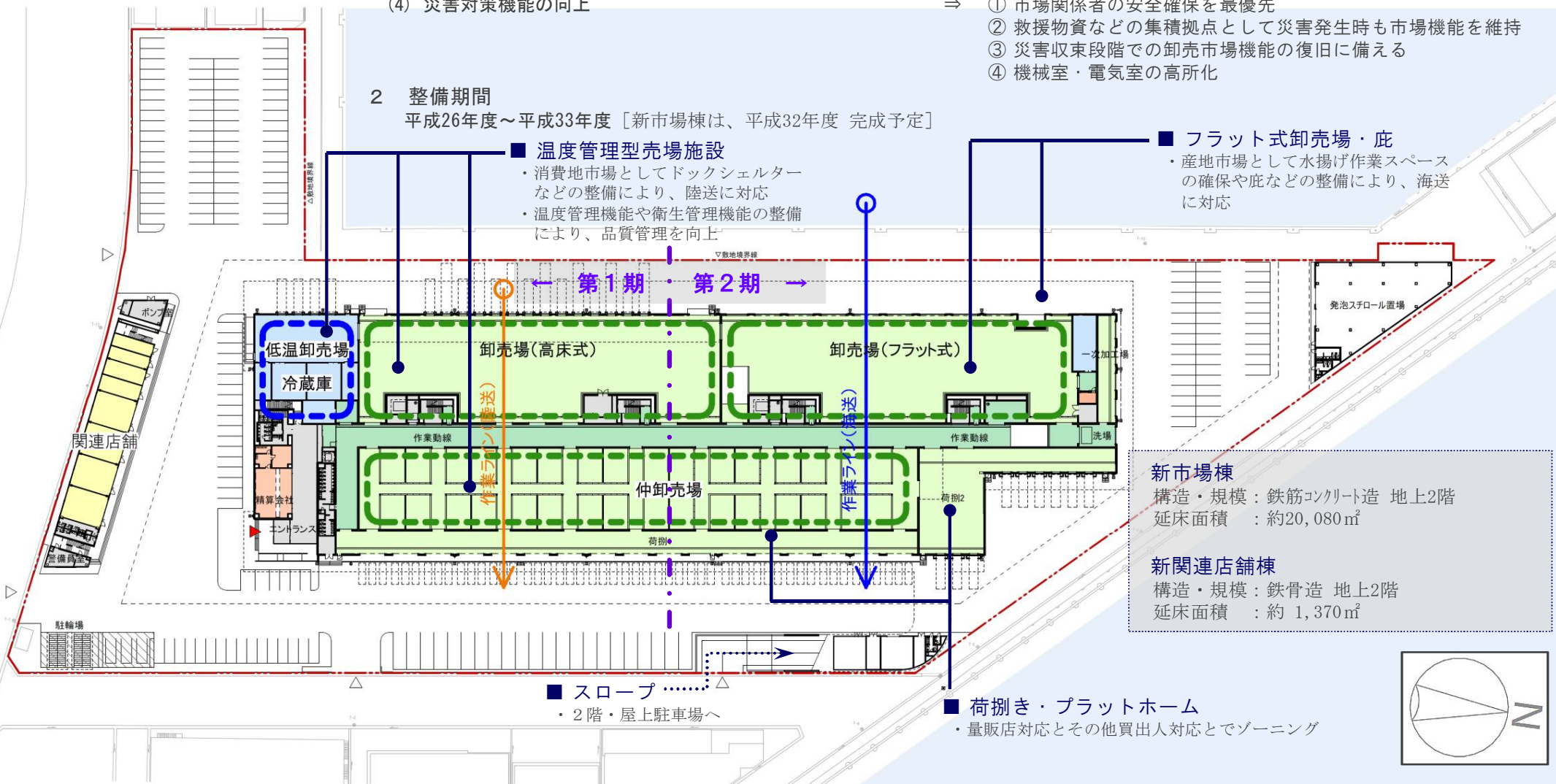
■ 温度管理型売場施設

- ・消費地市場としてドックシェルターなどの整備により、陸送に対応
- ・温度管理機能や衛生管理機能の整備により、品質管理を向上

■ フラット式卸売場・庇

- ・産地市場として水揚げ作業スペースの確保や庇などの整備により、海送に対応

← 第1期 → 第2期 →



新市場棟
 構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上2階
 延床面積：約20,080㎡

新関連店舗棟
 構造・規模：鉄骨造 地上2階
 延床面積：約1,370㎡

■ スロープ
 ・2階・屋上駐車場へ

■ 荷捌き・プラットホーム
 ・量販店対応とその他買出人対応とでゾーニング